



# ペタンク

をご存じですか？

PÉTANQUE



## ペタンクについて



ペタンクは、1910年に南フランスで生まれた、いつでも、どこでも、誰とでも楽しめる球技です。発祥国フランスでは、約600万人がプレーを楽しんでいます。ヨーロッパを中心に、世界55ヶ国以上で行われている国際的スポーツで、日本でも40万人以上がプレーしています。

子どもから高齢者まで対等に競技を行うことができるため世代間交流が図れたり、ルールがシンプルで誰でもすぐに、狭い場所でも気軽にプレーできます。意外性や奥深さもある飽きることのないスポーツです。



## 富岡市とフランス



世界遺産「富岡製糸場」は、明治5年(1872年)に渋沢栄一ら明治政府が、フランス人技師のポール・ブリユナの指導のもと設立した日本初の模範器械製糸場です。日本の近代化をけん引した世界最大級の製糸場になった一方で、当時のフランスにとって輸出の第一品目だったシルク製品の原料である良質な生糸の安定供給を可能にするなど、日本とフランスは蚕糸業において、お互いに戦略的なパートナーでした。富岡ではフランスの文化も国内でいち早く取り入れられるなど、富岡市とフランスは、明治初期にさかのぼるシルクの糸で結ばれています。

### <ルール>

- 競技は、ビュット(目標球)にボールを近づけることで得点を競います。
- 投球はアンダースローで行います。  
(手のひらを下にしてボールをつかみ投げる)
- 相手のボールに当てて弾き飛ばしたり、味方のボールをビュットに近づけるように当てることもできます。
- 通常、ゲームはシングルス(1対1)、ダブルス(2対2)、トリプルス(3対3)で行います。

持ち球: シングルス(1人3球)、ダブルス(1人3球)、トリプルス(1人2球)



## <道具>

### ●ビュット(目標球)

(木製または樹脂製、直径約3cm)

### ●ボール

(金属製で中空のボール、直径70.5~80mm、重量650~800g、ゴム製等室内用のソフト球もある。)

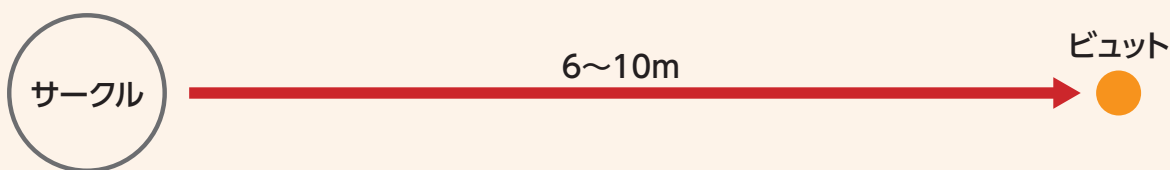
### ●メジャー

(味方と相手ボールの遠近を測定するときに使用)



## <ゲームを始める>

- ①じゃんけん等で先攻のチームを決めます。先攻チームは、直径35~50cmのサークルを設置し、その中からビュットを投げます。(サークルから6~10m以内に止まればゲーム開始。  
※ミスした場合、相手チームがビュットを6~10m以内の好きな位置に設定)



- ②先行チームは、ビュット近くに止まるよう第1球目のボールを投げます。
- ③後攻チームが第1球目のボールを投げます。
- ④ビュットに遠いボールを投げたチームは、近いチームよりビュットに近くなるまで投球を続けます。ビュットに近くなったら、チームを交替し繰り返します。  
持ち球が無くなったら、持ち球のあるチームが続けて投げます。
- ⑤両方のチームが全て投げ終わったら、第1メヌ(セット)の終了です。

富岡市でペタンクに興味ある人はこちらのQRでLINEのオープンチャットに参加してね!

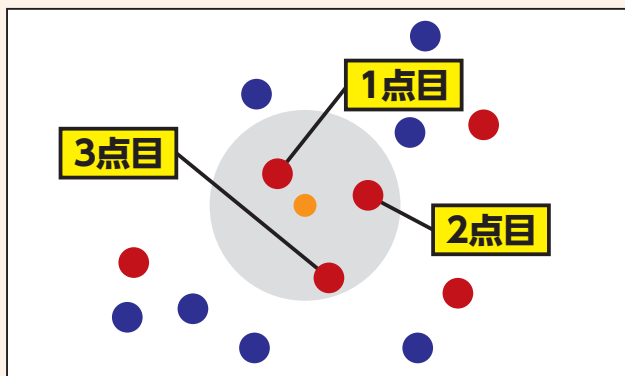


## <得点の数え方>

ビュット ● を中心にして、ボールが遠かったチーム(●チーム)の一番近いボールより内側にある、ボールが近かったチーム(●チーム)のボール数が得点となる。

※下図の場合 ●チーム…0点 ●チーム…3点

勝ったチームは、ビュットの位置を中心に、改めてサークルを設定して、そこからビュットを投げて次のメヌ(セット)を始める。  
このように繰り返し、13点先取したチームが勝ちとなる。



※ペタンクは、細かい砂利や碎石などが敷かれている公園や空き地、学校のグラウンドなど傾斜のない地面でゲームを行います。芝生や草地、コンクリートなどで舗装されている場所は不向きです。

